

# 平成 29 年度 GIS 基礎技術研究会の実績報告

平成 29 年度の GIS 基礎技術研究会は講演・実習を年 8 回開催し、法人会員が 15 社 43 名、個人会員が 53 名、特別会員が 2 団体 6 名の参加を得ております。講演会では、GIS の最先端におられる専門家・技術者の講演や実務レベルの事例発表を行い、常時約 80 名の会員が熱心に参加して、積極的な意見交換、討議が行われました。実習では、37 名が最新の技術を盛り込んで独自に作成した GIS 教育教材を用いて、初心者コース、応用コースに分かれて受講しました。

平成 30 年度は、これまでの研究会の実績に加え、九州内の GIS 関連団体との積極的な連携を図り、更に新しい取り組みを加えながら、活動の充実を図るとともに、会員の皆様の GIS の基礎・応用技術や知識の更なる効果的な習得のための活動を行う予定です。

	開催日	講演・事例報告タイトル	講師	実習
第 1 回	H29.6.17	「都市のモニタリングー空間データとモデルの統合」	東京大学大学院工学系研究科 教授 布施 孝志 氏	初級：ArcMap の基本操作 (1) 応用：ジオデータベース
第 2 回	H29.7.15	「From O I T A ～GIS でローカル企業の可能性と限界に挑む～」	株式会社日建コンサルタン ト 吉田 靖 氏	初級：ArcMap の基本操作 (2) 応用：ジオプロセッシングと解析ツールボックス
		「長崎県道路台帳管理システムについて」	扇精光コンサルタンツ株式会社 前間 英一郎 氏	
第 3 回	H29.8.26	「災害時の情報通信について～浜松市の事例～」	浜松市役所 危機管理監 危機管理課 渥美 氏	初級：空間データの利用 応用：画像解析・画像分類
第 4 回	H29.9.16	「九州北部豪雨：防災現場でのドローン活用最前線」	九州ドローンコンソーシアム代表理事 増本 衛 氏	初級：GIS データの作成・編集 応用：ラスタコンセプトとラスタ解析
第 5 回	H29.10.21	「GIS を活用した地盤災害状況調査」	福岡大学工学部社会デザイン工学科 教授 村上 哲 氏	初級：数値地図・画像データの利用、空間分析 応用：トポロジとサーフェスクリエーション
GIS DAY in 九州	H29.11.8,9	準天頂衛星システム「みちびき」2号機、3号機、4号機の打上げ成功という快挙に沸き立つ鹿児島県にて「九州 G 空間フォーラム in 鹿児島」と合同で開催しました。		
第 6 回	H29.11.18	実習のみ開催		初級：空間分析 (Spatial Analyst)、3D Analyst 応用：ネットワーク解析
第 7 回	H29.12.16	「地理空間情報に関する最近の取り組みについて」	国土地理院九州地方測量部 部長 齋藤 勘一 氏	初級：総合演習 応用：水理解析
第 8 回	H30.2.3	「GIS 分野への地球観測データ利用の期待」	宇宙技術開発株式会社営業本部 企画営業部 伊東 明彦 氏	講演のみ開催
		「福岡県森林地理情報システムのクラウド化・オープンデータ化について」	福岡県農林水産部 農山漁村振興課 森林計画係 加藤 ちづる 氏	
		「福岡県森林地理情報システムのクラウド化事例」	九州地理情報株式会社 國崎 雅也 氏	
		「GIS 基礎技術研究会実習報告」	九州大学大学院工学府 吉田 眞子 氏	

## H29 年度実習指導者

三谷 泰浩	九州大学	教授
池見 洋明	九州大学	助教
谷口 寿俊	九州大学	助教
岡島 裕樹	九州大学	学術研究員
本田 博之	九州大学	博士 3 年
中西隆之介	九州大学	博士 2 年
ポピー	九州大学	博士 2 年
今里 光紀	九州大学	修士 2 年
三村 正史	九州大学	修士 2 年
吉田 眞子	九州大学	修士 2 年
王 紅光	九州大学	修士 2 年
中尾健太郎	九州大学	修士 1 年
馬場 亮	九州大学	修士 1 年
林田 拓都	九州大学	修士 1 年

## 平成 29 年度幹事

三谷 泰浩	九州大学 教授 (代表)
蔣 宇静	長崎大学 教授
瀧口 晃	西日本技術開発(株) 調査解析部 応用解析グループリーダー
渡部 康祐	日本工営(株)社会システム事業部 統合情報技術部 次長
藤田 成	大成ジオテック(株) 支店長
松田 欣也	直方市 産業建設部 都市計画課長
長部 孝洋	福岡県土地改良事業団体連合会 情報管理課 係長
藤春 兼久	ESRI ジャパン(株) ソリューション営業グループ
進 啓俊	国際航業株式会社 九州支社 企画グループ長
東 克徳	西日本高速エン지니어リング九州(株)事業開発課 課長代理
岩本 陵	(株)パスコ 九州事業部 社会情報課 係長